

アカデミー賞公認国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア
未来をけん引するフィルムメーカーたちに贈るオンライントークシリーズ第5回
**SSFF & ASIA 代表 別所哲也 × フィルムメーカー・俳優 齋藤工
 映画業界が挑戦するビヨンド・コロナを徹底トーク**
SSFF & ASIAアンバサダー LiLiCoとのショートフィルムの魅力談義も
<SSFF & ASIA 2020でのスペシャルイベントもライブ配信中に発表!!>
【2020年8月6日（木）20:00～21:00ライブ配信】

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（略称：SSFF & ASIA）は、1999年に初めてショートフィルムの映画祭を原宿でスタートした6月4日の「ショートフィルムの日」を皮切りに、映画祭が延期となった秋までの間、未曾有のパンデミックにより大きく変化しようとしている映像制作や映画祭、映画配給・興行といった映画業界の各立場からゲストを迎えて、現状と未来像を語るトークセッションシリーズを、SSFF & ASIA のYouTubeチャンネルよりオンライン配信しています。

シリーズ第5回目となる今回は、映画祭代表の別所哲也がホストをつとめ、映画祭アンバサダーのLiLiCoさんとともに、フィルムメーカー、俳優とマルチに活動する齋藤工さんを迎え、ビヨンド・コロナ（アフターコロナ/with コロナ）と言われる中で挑戦する映画業界についてトークを展開します。ゲストの齋藤さんがコロナウイルスによる外出自粛という特殊な状況にスタートしたリモート制作『TOKYO TELEWORK FILM』の挑戦や、そこにいたるまでの経緯、また、「A TAKUMI SAITOH FILMS」として自らの監督、出演作をオンライン発信するプラットフォームをローンチした意図、岩井俊二監督作『8日で死んだ怪獣の12日の物語』出演で感じた、俳優としての視点、そして今後ビヨンド・コロナ（アフターコロナ/with コロナ）という時代を映像制作や俳優としての仕事がどんな新たな局面を迎えていくのか、トークを展開いたします。また、後半はフィルムメーカー 齋藤工として、2016年より毎年、作品上映やトークイベントに参加いただいているSSFF & ASIA の2020年の展開やショートフィルムの魅力についても話をお聞きます。ライブ配信中には、本年のSSFF & ASIAとのコラボレーションイベントについて発表します。是非とも告知のご紹介、オンラインイベントへのご取材のご検討をお願いいたします。

配信URL : <https://youtu.be/l68nWHDYh18>



Short Shorts Film Festival & Asia
 オンライントークセッションシリーズ第5回

別所哲也 × 齋藤工 × LiLiCo

映画業界が挑戦するビヨンド・コロナを徹底トーク

参加無料


×

×


SSFF&ASIA 代表
別所哲也

フィルムメーカー・俳優
齋藤工

映画コメンテーター/
SSFF & ASIA アンバサダー
LiLiCo

2020/8/6 (Thu) 20:00 - 21:00
 @ SSFF & ASIA YouTubeチャンネル

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）
 担当：安藤（080-3579-5352）、滝口（070-1639-9630）、北澤
 TEL：03-6894-3200 / FAX：03-5413-3050 / E-mail：SSFF@ssu.co.jp

ショートショート実行委員会 担当：田中 E-mail：press@shortshorts.org

【本資料に関する画像については、下記よりダウンロードいただけます】

https://drive.google.com/drive/folders/1ethRVPFsGryL1x4rXw_tpiw38ALOPW_B?usp=sharing